

令和元年度 事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

ごあいさつ

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
会 長 岡 本 實

定時会員総会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

はじめに、今冬から世界中に猛威を振るっております新型コロナウイルス感染症によって、日本でも7百名超の方がお亡くなりになり、また1万6千人超の方が感染し、今なお多くの方が入院生活を強いられていることに対して、心よりご冥福とお見舞いを申し上げたいと思います。

さて、昨今の我々業界を取り巻く状況ですが、スイミングクラブの長い歴史の中で未曾有の危機に直面していると言って良いかと思えます。4月7日、政府より発出された7都府県を対象とした特別措置法に基づく「緊急事態宣言」に端を発し、16日には「緊急事態宣言」の対象が全国の都道府県に拡大。そして5月4日には5月6日までとしていた「緊急事態宣言」の対象期間が31日まで延長されました。

先の見えない中で、全国各地のスイミングクラブは各自治体の要請に応じ、営業自粛という苦渋の決断をひたむきに実行して参りました。そうした中、5月14日に「特定警戒地域」に指定された8都道府県は解除されないものの、39県で「緊急事態宣言」を解除することが表明されました。僅かながらではありますが事態の収束に向け、一筋の光明を見た思いです。

我々の業界は今までも天災や原油高騰、少子高齢化、人手不足等々、多くの困難に立ち向かって参りました。今回の新型コロナウイルス感染拡大を受け、当協会としても、情報発信やガイドラインの策定、自民党の議員連盟をはじめ各省庁に現状説明・要請等を行うなどの活動をして参りましたが、いかんせん人と接することを生業とする我々のような業界にとって、感染症は天敵であり、立ち向かう手立ての無さに只々無力感を感じずにはいられませんでした。

とはいえ、落ち込んでばかりもいられません。かつてのようなクラブに戻すためにも、我々は歯を食いしばり、前進をしていく必要があります。クラブから感染者は絶対に出さないことを念頭に、お客様に戻って来てもらうためにどうしたら良いか、従業員の生活を守るためにどうしたらよいか等、難題を共に考えて参りたいと思います。どうかお知恵をお貸し下さい。新型コロナウイルス感染の終息にはまだ道のりは遠いですが、少しずつでも一緒に歩を進めて参りましょう。

結びとなりますが、会員の皆様方の事業が繁栄されますことを念頭に協会運営をして参りたいと思いますので、今後ともよろしくご指導ご協力をお願い申し上げます。定時会員総会のご挨拶とさせていただきます。

令和元年度実施事業

1. 主要会議

(1) 総会

- 令和元年度定時総会 令和元年06月13日 於：「ホテル雅叙園東京」会議室
 - ・平成30年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・任期満了に伴う役員を選任を承認（理事・監事）
 - ・平成30年度泳力認定推進事業登録クラブを表彰
（優秀クラブ賞81クラブ、最優秀クラブ賞142クラブ、特別賞A賞2クラブ、特別賞B賞22クラブ）
 - ・第25回全国表彰式（優良指導者・優秀コーチ・功労者の表彰）
（優良指導者：金賞15名・銀賞20名・銅賞35名、優秀コーチ0名、功労者6名）
- 令和元年度臨時総会 令和02年03月12日（中止）
於：「ホテルメトロポリタンエドモント」会議室
※中止（新型コロナウイルス感染防止対策）

(2) 理事会

- 令和元年度第1回理事会 令和元年05月16日 於：「啄木亭」会議室
 - ・平成30年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・平成30年度公益目的支出計画実施報告書を承認
 - ・新規入会の承認（正会員2社、登録クラブ12クラブ、賛助会員1社）
 - ・令和元年度定時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・第25回全国表彰者の承認
 - ・「専門委員会設置規程」一部改定について
 - ・「東海支部規則」一部改定について
- 令和元年度第2回理事会 令和元年06月13日 於：「ホテル雅叙園東京」会議室
 - ・会長・副会長・専務理事の選任を承認
 - ・専門委員会委員の選任を承認
- 令和元年度臨時理事会 令和元年08月05日 於：「札幌東武ホテル」会議室
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ1クラブ）
 - ・「東北支部規則」一部改定について
 - ・指導力向上委員・総務委員選任（変更）の件
- 令和元年度第3回理事会 令和元年10月10日 於：「ホテルコンコルド浜松」会議室
 - ・令和元年度中間収支状況の承認
 - ・新規入会の承認（登録クラブ1件）
 - ・健康増進水中運動施設の承認（登録クラブ1件）
 - ・泳力認定委員会規約改定の承認
 - ・クイーンズランド遠征派遣選手選抜方法及び増員の検討
 - ・第40回ブロック対抗水泳競技大会中止における返金についての検討
- 令和元年度第4回理事会 令和02年01月16日 於：「東京ドームホテル」会議室
 - ・令和2年度事業計画及び予算案の検討
 - ・新規入会の承認（登録クラブ1件）
 - ・健康増進水中運動施設の承認（登録クラブ1件）
 - ・令和元年度臨時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・第40回ブロック対抗水泳競技大会中止における返金についての承認
- 令和元年度第5回理事会 令和02年03月12日
於：「ホテルメトロポリタンエドモント」会議室
 - ・令和2年度事業計画及び予算案を承認
 - ・新規入会の承認（正会員2社、登録クラブ3クラブ）
 - ・第42回全国マスターズスイミングフェスティバル中止における返金についての承認
 - ・クイーンズランド遠征派遣選手増員の承認

(3) 決議省略理事会（電子決議）

- 令和元年度 第1回 [平成31年04月19日 承認]
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ4クラブ、賛助会員1社、健康増進水中運動施設1クラブ）
- 令和元年度 第2回 [令和元年07月09日 承認]
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ6クラブ）
- 令和元年度 第3回 [令和元年08月30日 承認]
 - ・新規入会承認（登録クラブ1クラブ）
- 令和元年度 第4回 [令和元年09月02日 承認]
 - ・新規入会承認（登録クラブ1クラブ）
- 令和元年度 第5回 [令和元年11月15日 承認]
 - ・新規入会承認（登録クラブ1クラブ）

2. 各専門委員会実施事業

* **指導力向上委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 平成31年04月08日開催 於：文京シビックセンター会議室
- 第1回SC協・日本水泳連盟合同検定委員会 平成31年04月08日開催
於：文京シビックセンター会議室
- 第2回委員会 令和元年10月07日開催 於：文京シビックセンター会議室
- 第2回日本水泳連盟水泳教師委員会・SC協合同検定委員会 令和元年10月07日開催
於：文京シビックセンター会議室
- 第3回委員会 令和02年02月17日開催 於：アクア博多

(2) 実施事業

- ストレス予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和元年05月11日～12日開催 於：ビジョンセンター田町・ミミスイミングクラブ
参加者：30名
- 内科的疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和元年06月08日～09日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：23名
- 全国水泳指導者特別研修会 令和元年06月23日開催
於：アリアル五反田アネックス 参加者：52名
- アクアダンスインストラクターのための全国研修会 令和元年07月07日開催
於：アリアル五反田アネックス・ミミスイミングクラブ 参加者：55名
- 循環器系疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和元年09月07日～08日開催 於：ビジョンセンター田町・ミミスイミングクラブ
参加者：33名
- アクアダンスインストラクター資格取得講習会 令和元年09月21日～22日開催
於：ファースト・プレイス東京・ミミスイミングクラブ 参加者：19名
- 整形外科的疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和元年11月02日～03日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：25名
- 転倒・寝たきり予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和02年02月01日～02日開催
於：ビジョンセンター田町・ミミスイミングクラブ 参加者：43名
- 肥満予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和02年03月21日～22日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：18名

* **事業企画委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和元年06月03日開催 於：SC協事務局
- 第2回委員会 令和元年10月11日開催 於：えんてつ浜松駅前貸会議室
- 第3回委員会 令和02年02月10日開催 於：SC協事務局

(2) 実施事業

- 第40回 JSCA ブロック対抗水泳競技大会 令和元年10月12日～13日 (中止)
於：浜松市水泳場T o B i O 参加者：個人569名(個人：1084種目・リレー：178種目・マルチクラス：19種目)
※中止 (令和元年台風第19号回避)
- 「JSCA クイーンズランドオープン遠征」引率者会議 令和元年11月11日
於：SC協事務局
- 第16回 JSCA クイーンズランドオープン遠征 令和元年12月12日～22日 選手団派遣
於：ブリスベンアクアティックセンター
選手団：選手12名・監督コーチスタッフ8名
- 第46回 JSCA 新年フェスティバル水泳競技大会 令和元年01月05日～26日
全国24会場で開催 参加者：960クラブ・個人21,244名
(個人：55,785種目・リレー：2,965種目)
- 第25回 JSCA マスターズ水泳通信記録会 令和02年01月01日～02月29日
各加盟登録クラブで開催 参加者：115クラブ・個人903名
(個人：1,260種目)
- 第42回 JSCA 全国マスターズスイミングフェスティバル 令和02年03月07日～08日 (中止)
於：山新スイミングアリーナ 参加者：73クラブ・個人350名
(個人：917種目・リレー：83種目)
※中止 (新型コロナウイルス感染防止対策)
- 日本選手権派遣研修 派遣日：平成31年4月05日～08日 於：東京辰巳国際水泳場
- ジャパンオープン派遣研修 派遣日：令和元年05月29日～06月02日
於：東京辰巳国際水泳場
- ジュニアオリンピックカップ派遣研修 派遣日：令和元年08月21日～26日
於：東京辰巳国際水泳場
- ジュニアオリンピック派遣研修 派遣日：令和02年03月25日～29日 (中止)
於：東京アクアティクスセンター
※中止 (新型コロナウイルス感染防止対策)

* **安全水泳委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和元年05月20日開催 於：SC協事務局
- 第2回委員会 令和元年10月16日開催 於：SC協事務局
- 第3回委員会 令和02年02月21日開催 於：SC協事務局

(2) 実施事業

- 安全水泳法管理者資格取得講習会 令和元年08月18日～19日開催
於：サギヌマスイミングクラブ宮前平 参加者：07名
- 「JSCA プール管理責任者並びにプール衛生管理者」講習会
 - ①令和元年05月18日～19日開催 於：東海 多治見美濃焼卸センター協同組合
参加者：13名
 - ②令和元年06月15日～16日開催 於：九州 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」
参加者：34名
 - ③令和元年06月15日～16日開催 於：北陸 富山県総合体育センター
参加者：16名
 - ④令和元年07月26日～27日開催 於：関東 測量年金会館 参加者：15名
 - ⑤令和元年10月19日～20日開催 於：近畿 城星学園サンタマリアSS 参加者：18名
- クラブ内事故調査アンケート実施

* **泳力認定委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和元年05月23日開催 於：ラマダホテル新潟
- 第2回委員会 令和元年10月11日開催 於：えんてつ浜松駅前貸会議室
- 第3回委員会 令和02年02月04日開催 於：SC協事務局

(2) 実施事業

- 泳力認定会および段位の認定を各登録クラブにて開催
- 泳力認定員資格取得講習会及び更新講習会を各支部に於いて開催
 - 北海道支部・令和元年06月19日・09月15日
 - 東北支部・令和元年05月05日・11月17日
 - 関東支部・令和元年05月10日・10月04日・令和02年02月07日
 - 信越支部・令和元年04月21日・11月24日
 - 北陸支部・令和元年09月12日
 - 東海支部・令和元年05月26日
 - 近畿支部・令和元年06月04日・10月01日
 - 中国支部・令和元年09月10日・09月17日
 - 四国支部・令和元年10月27日・令和2年01月26日
 - 九州支部・令和元年05月30日・令和元年06月09日・令和元年11月10日
- 特別認定の実施 令和元年12月08日 第9回JSCA全国知的障害者水泳競技大会
於：横浜国際プール サブプール
- 泳力認定事業の啓蒙活動の実施
- 泳力認定事業推進登録クラブ表彰 令和元年06月13日開催 於：ホテル雅叙園東京
- 第20回ベストスイマー2019表彰式典 令和元年06月13日開催 於：ホテル雅叙園東京
- ゴールドマスターズスイマー称号付与事業 令和元年04月01日～令和02年03月31日

* **健康スポーツ医科学委員会**

(1) 委員会

- 令和02年01月16日 開催 於：東京ドームホテル

(1) 実施事業

- JSCA電子かわら版（毎月10日・25日発行）

* **障害者水泳委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和元年06月11日開催 於：SC協事務局
- 第2回委員会 令和元年11月12日開催 於：SC協事務局
- 第3回委員会 令和02年03月03日開催 於：SC協事務局

(2) 実施事業

- グリコチャレンジスイム2019 第9回JSCA全国知的障害者水泳競技大会
令和元年12月08日開催 於：横浜国際プール サブプール
参加者：81チーム・個人370名（個人：952種目・リレー：33種目）
- JSCA障害者水泳指導者研修会 令和元年9月1日開催 於：サンブラザースポーツクラブ
参加者：16名

* **経営委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和元年05月10日開催 於：SC協事務局
- 第2回委員会 令和元年08月23日開催 於：電気ビル共創館カンファレンス
- 第3回委員会 令和元年11月18日開催 於：タカクラホテル福岡

(2) 実施事業

- 令和元年度海外視察セミナー 令和元年10月17日～22日開催
於：スイス（チューリッヒ・ザレクトガレン・ユングフラウヨッホ他） 参加者：16名
- 令和元年度全国トップマネジメントセミナー 令和元年11月19日開催
於：電気ビル共創館カンファレンス・タカクラホテル福岡 参加者：80名
※令和元年11月20日 見学ツアー 参加者：38名

* **総務委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和元年05月14日開催 於：SC協事務局
- 第2回委員会 令和02年01月27日開催 於：SC協事務局

(2) 実施事業

- 主要会議の開催と円滑な運営
- 事業報告・収支決算の策定取まとめ
- 功労者・優秀コーチ・優良指導者表彰 6月14日実施 於：総会会場
- SC協ニュースの発行 第202号～207号6部発行
- タイアップポスター実施
 - 平成31年04月01日～04月30日掲載「アベンジャーズ エンドゲーム」
 - 令和元年05月10日～06月09日掲載「アラジン」
 - 令和元年06月22日～07月21日掲載「トイ・ストーリー4」
 - 令和元年07月15日～08月14日掲載「ライオン・キング」
 - 令和元年10月24日～11月23日掲載「アナと雪の女王2」
 - 令和元年11月22日～12月21日掲載「スター・ウォーズ スカイウォーカーの夜明け」
 - 令和元年11月16日～12月15日掲載「映画ひつじのショー UFOフィーバー」
 - 令和元年12月16日～令和02年01月15日掲載「仮面ライダー」
 - 令和02年02月15日～03月15日掲載「2分の1の魔法」
 - 令和02年03月01日～03月31日掲載「Dr.ドリトル」

* **5委員会合同会議** (特別会議)

(1) 合同会議

- 第1回委員長会議 令和元年05月15日開催 於：函館リッチホテル五稜郭
- 第2回委員長会議 令和元年10月10日開催 於：ホテルセレクトイン浜松駅前
- 第3回委員長会議 令和02年01月15日開催 於：水道橋グランドホテル

* **組織検討委員会** (特別委員会)

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和02年03月23日開催 於：海賓亭

第9期
収支決算報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から

令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基金収入	(0)	(0)	(0)
② 会費収入	(61,000,000)	(60,700,000)	(300,000)
正会員会費収入	11,520,000	11,600,000	-80,000
登録クラブ年会費収入	43,480,000	42,800,000	680,000
賛助会員年会費収入	5,500,000	6,100,000	-600,000
入会金収入	500,000	200,000	300,000
③ 事業収入	(166,937,333)	(175,311,413)	(-8,374,080)
指導力向上(委)	4,316,148	6,761,032	-2,444,884
事業企画(委)	89,085,078	91,521,038	-2,435,960
安全水泳(委)	2,285,074	2,292,184	-7,110
泳力認定(委)	62,981,283	62,150,523	830,760
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0
障害者水泳(委)	1,451,590	0	1,451,590
経営(委)	2,885,600	2,027,000	858,600
総務(委)	3,932,560	3,443,846	488,714
その他(委)	0	0	0
特別事業(継1)	0	6,235,910	-6,235,910
特別事業(公1)	0	879,880	-879,880
④ 負担金収入	(5,371,100)	(4,883,165)	(487,935)
認定登録料	5,371,100	4,883,165	487,935
水泳教師	[3,135,000]	[2,308,125]	[826,875]
水泳インストラクター	[325,000]	[331,000]	[-6,000]
アクアフィットネス	[515,000]	[635,000]	[-120,000]
アクアダンス	[210,000]	[165,000]	[45,000]
メディカルアクア	[175,000]	[235,000]	[-60,000]
安全水泳法	[1,011,100]	[1,209,040]	[-197,940]
指導者登録	[0]	[0]	[0]
認定証料	[0]	[0]	[0]
印刷物頒布収入	0	0	0
⑤ 協賛金収入	(4,110,000)	(8,960,000)	(-4,850,000)
⑥ 寄付金収入	(39,983,999)	(0)	(39,983,999)
⑦ 雑収入	(3,221,138)	(4,407,804)	(-1,186,666)
受取利息	2,754	23,197	-20,443
SC保険事務費	3,213,948	3,374,607	-160,659
事務受託料	0	0	0
雑収入	4,436	1,010,000	-1,005,564
経常収益計	280,623,570	254,262,382	26,361,188

	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
① 事業費	(171,437,355)	(193,584,448)	(-22,147,093)
交付金	21,700,000	21,340,000	360,000
指導力向上(委)	6,883,820	8,202,221	-1,318,401
事業企画(委)	91,469,946	90,302,375	1,167,571
安全水泳(委)	3,098,087	3,664,807	-566,720
泳力認定(委)	27,436,326	29,089,426	-1,653,100
健康スポーツ医科学(委)	28,800	0	28,800
障害者水泳(委)	3,935,375	0	3,935,375
経営(委)	5,877,613	4,950,250	927,363
総務(委)	10,685,778	9,282,656	1,403,122
その他(委)	321,610	4,901,895	-4,580,285
特別事業(継1)	0	17,470,198	-17,470,198
特別事業(公1)	0	4,380,620	-4,380,620
② 管理費	(58,722,000)	(59,005,563)	(-283,563)
給与・手当	15,136,473	15,399,118	-262,645
賞与	3,822,600	3,660,000	162,600
退職金	0	58,700	-58,700
雑給	1,765,861	1,633,838	132,023
通勤手当	914,230	939,800	-25,570
法定福利費	3,268,829	2,901,906	366,923
福利厚生費	35,000	46,630	-11,630
総会費	1,968,119	3,264,246	-1,296,127
理事会費	5,949,999	3,524,763	2,425,236
慶弔費	123,430	1,073,017	-949,587
事務用品費	1,673,633	1,704,252	-30,619
旅費交通費	1,656,995	1,866,346	-209,351
賃借料	5,949,125	5,891,340	57,785
システム保守料	1,697,800	1,684,800	13,000
水道光熱費	191,154	181,048	10,106
通信費	4,993,050	5,063,126	-70,076
印刷費	115,682	134,199	-18,517
支払手数料	229,312	235,440	-6,128
会議費	687,572	517,269	170,303
消耗品費	218,925	176,319	42,606
SC保険事務費	3,174,561	3,334,425	-159,864
租税公課	70,000	70,000	0
消費税	2,762,800	2,763,300	-500
減価償却費	1,620,000	2,154,000	-534,000
退職給付費用	315,950	277,450	38,500
雑費	380,900	450,231	-69,331
経常費用計	230,159,355	252,590,011	-22,430,656
当期経常増減額	50,464,215	1,672,371	48,791,844
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	50,464,215	1,672,371	48,791,844
一般正味財産期首残高	105,083,103	103,410,732	1,672,371
一般正味財産期末残高	155,547,318	105,083,103	50,464,215
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	155,547,318	105,083,103	50,464,215

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,262,664	1,061,098	201,566
普通預金	99,726,332	96,310,856	3,415,476
定期預金	50,000,000	0	50,000,000
貯蔵品	120,000	120,000	0
未収金	150,000	1,500,000	-1,350,000
仮払金	0	0	0
流動資産計	151,258,996	98,991,954	52,267,042
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	0	0	0
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
退職引当預金	2,257,400	1,941,450	315,950
(3) その他の固定資産			
建物附属設備	1	1	0
ソフトウェア	2,640,000	1,620,000	1,020,000
電話加入権	240,621	240,621	0
敷金	742,560	742,560	0
その他固定資産計	3,623,182	2,603,182	1,020,000
固定資産計	25,880,582	24,544,632	1,335,950
資産合計	177,139,578	123,536,586	53,602,992
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,797,911	0	2,797,911
預り金	16,534,949	16,512,033	22,916
仮受金	2,000	0	2,000
流動負債計	19,334,860	16,512,033	2,822,827
2 固定負債			
退職給付引当金	2,257,400	1,941,450	315,950
固定負債計	2,257,400	1,941,450	315,950
負債合計	21,592,260	18,453,483	3,138,777
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産へ充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	155,547,318	105,083,103	50,464,215
(うち基本財産へ充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	155,547,318	105,083,103	50,464,215
負債正味財産合計	177,139,578	123,536,586	53,602,992

財 産 目 録

令和 2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金 手許有高	1,262,664
普通預金 三菱UFJ銀行江戸川橋支店	32,708,809
三菱UFJ銀行神保町支店	66,747,772
商工中金 新宿支店	269,751
定期預金 商工中金 新宿支店	50,000,000
貯蔵品 バッチ、ワッペン	120,000
未収金 江崎グリコ協賛金	150,000
流動資産計	151,258,996
2 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金 商工中金 新宿支店	20,000,000
(2) 特定資産	
退職引当預金 三菱UFJ銀行江戸川橋支店	2,257,400
(3) その他の固定資産	
建物附属設備	1
ソフトウェア	2,640,000
電話加入権	240,621
敷金 水道橋西口会館	742,560
その他固定資産計	3,623,182
固定資産計	25,880,582
資産合計	177,139,578
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金 泳力システム機能追加料	2,640,000
関東支部	157,911
預り金 会費	16,440,000
源泉税	46,449
社会保険料	0
住民税	48,500
仮受金 誤入金	2,000
流動負債計	19,334,860
2 固定負債	
退職給付引当金 職員分	2,257,400
固定負債計	2,257,400
負債合計	21,592,260
正味財産合計	155,547,318

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載をしている。

2 引当金の明細

(単位 : 円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,941,450	315,950	0	0	2,257,400

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

役員及び職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付要支給額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

取得したリース物件の価額に重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職引当預金	1,941,450	315,950	0	2,257,400
小計	1,941,450	315,950	0	2,257,400
合計	21,941,450	315,950	0	22,257,400

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	(20,000,000)	—
小計	20,000,000	—	(20,000,000)	—
特定資産				
退職引当預金	2,257,400	—	—	(2,257,400)
小計	2,257,400	—	—	(2,257,400)
合計	22,257,400	—	(20,000,000)	(2,257,400)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
附属設備	220,000	219,999	1
ソフトウェア	12,360,000	9,720,000	2,640,000
合計	12,580,000	9,939,999	2,640,001

5. 関連当事者との取引の内容

該当する取引はない。

収 支 計 算 書

平成31年4月1日から

令和 2年3月31日まで

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	予算執行率
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①基金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
②会費収入	(61,700,000)	(61,000,000)	(700,000)	(98.9%)
正会員会費収入	11,800,000	11,520,000	280,000	97.6%
登録クラブ年会費収入	42,800,000	43,480,000	-680,000	101.6%
賛助会員年会費収入	6,500,000	5,500,000	1,000,000	84.6%
入会金収入	600,000	500,000	100,000	83.3%
③事業収入	(164,496,000)	(166,937,333)	(-2,441,333)	(101.5%)
指導力向上(委)	5,776,000	4,316,148	1,459,852	74.7%
事業企画(委)	88,900,000	89,085,078	-185,078	100.2%
安全水泳(委)	2,648,000	2,285,074	362,926	86.3%
泳力認定(委)	61,902,000	62,981,283	-1,079,283	101.7%
健康ｽﾎﾟｰﾂ医学(委)	0	0	0	-
障害者水泳(委)	1,000,000	1,451,590	-451,590	145.2%
経 営(委)	1,950,000	2,885,600	-935,600	148.0%
総 務(委)	2,320,000	3,932,560	-1,612,560	169.5%
その他(委)	0	0	0	-
④負担金収入	(7,350,000)	(5,371,100)	(1,978,900)	(73.1%)
認定登録料	7,350,000	5,371,100	1,978,900	73.1%
水泳教師	[3,500,000]	[3,135,000]	[365,000]	89.6%
水泳インストラクター	[600,000]	[325,000]	[275,000]	54.2%
ｱｸｱﾌｲｯﾄﾈｽ	[1,200,000]	[515,000]	[685,000]	42.9%
ｱｸｱｶﾞﾝｽ	[150,000]	[210,000]	[-60,000]	140.0%
ｽﾎﾟｰﾂｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ	[200,000]	[175,000]	[25,000]	87.5%
安全水泳法	[1,700,000]	[1,011,100]	[688,900]	59.5%
指導者登録	[0]	[0]	[0]	-
認定証料	[0]	[0]	[0]	-
印刷物頒布収入	0	0	0	-
⑤協賛金収入	(9,000,000)	(4,110,000)	(4,890,000)	(45.7%)
⑥寄付金収入	(0)	(39,983,999)	(-39,983,999)	(-)
⑦雑収入	(3,170,000)	(3,221,138)	(-51,138)	(101.6%)
受取利息	20,000	2,754	17,246	13.8%
S C保険事務費	3,100,000	3,213,948	-113,948	103.7%
事務受託料	0	0	0	-
雑収入	50,000	4,436	45,564	8.9%
事業活動収入計	245,716,000	280,623,570	-34,907,570	114.2%

	予算額	決算額	差異	予算執行率
2 事業活動支出				
① 事業費支出	(179,039,000)	(171,437,355)	(7,601,645)	(95.8%)
交付金	21,400,000	21,700,000	-300,000	101.4%
指導力向上(委)	6,145,000	6,883,820	-738,820	112.0%
事業企画(委)	94,090,000	91,469,946	2,620,054	97.2%
安全水泳(委)	3,484,000	3,098,087	385,913	88.9%
泳力認定(委)	30,586,000	27,436,326	3,149,674	89.7%
健康スポーツ医学(委)	250,000	28,800	221,200	11.5%
障害者水泳(委)	5,114,000	3,935,375	1,178,625	77.0%
経営(委)	5,050,000	5,877,613	-827,613	116.4%
総務(委)	12,500,000	10,685,778	1,814,222	85.5%
その他(委)	420,000	321,610	98,390	76.6%
② 管理費支出	(54,850,000)	(56,786,050)	(-1,936,050)	(103.5%)
給与・手当支出	16,000,000	15,136,473	863,527	94.6%
賞与支出	2,800,000	3,822,600	-1,022,600	136.5%
退職金支出	0	0	0	-
雑給支出	1,500,000	1,765,861	-265,861	117.7%
通勤手当支出	1,000,000	914,230	85,770	91.4%
法定福利費支出	3,200,000	3,268,829	-68,829	102.2%
福利厚生費支出	100,000	35,000	65,000	35.0%
総会費支出	2,000,000	1,968,119	31,881	98.4%
理事会費支出	2,500,000	5,949,999	-3,449,999	238.0%
慶弔費支出	500,000	123,430	376,570	24.7%
事務用品費支出	1,500,000	1,673,633	-173,633	111.6%
旅費交通費支出	1,550,000	1,656,995	-106,995	106.9%
賃借料支出	7,000,000	5,949,125	1,050,875	85.0%
システム保守料支出	1,700,000	1,697,800	2,200	99.9%
水道光熱費支出	500,000	191,154	308,846	38.2%
通信費支出	4,500,000	4,993,050	-493,050	111.0%
印刷費支出	500,000	115,682	384,318	23.1%
支払手数料支出	300,000	229,312	70,688	76.4%
会議費支出	800,000	687,572	112,428	85.9%
消耗品費支出	300,000	218,925	81,075	73.0%
SC保険事務費支出	3,100,000	3,174,561	-74,561	102.4%
租税公課支出	0	70,000	-70,000	-
消費税支出	2,500,000	2,762,800	-262,800	110.5%
雑費支出	1,000,000	380,900	619,100	38.1%
事業活動支出計	233,889,000	228,223,405	5,665,595	97.6%
事業活動収支差額	11,827,000	52,400,165	-40,573,165	443.1%
II 投資活動支出				
退職引当預金取崩収入	0	0	0	-
投資活動収入計	0	0	0	-
退職引当預金支出	260,000	315,950	-55,950	121.5%
ソフトウェア取得支出	3,000,000	2,640,000	360,000	88.0%
投資活動支出計	3,260,000	2,955,950	304,050	90.7%
投資活動収支差額	-3,260,000	-2,955,950	-304,050	90.7%
III 予備費支出	0	0	0	-
当期収支差額	8,567,000	49,444,215	-40,877,215	
前期繰越収支差額	84,731,000	82,359,921	2,371,079	
次期繰越収支差額	93,298,000	131,804,136	-38,506,136	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、貯蔵品を除く流動資産及び流動負債を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	1,061,098	1,262,664
普通預金	96,310,856	99,726,332
定期預金	0	50,000,000
未収金	1,500,000	150,000
合 計	98,871,954	151,138,996
未払金	0	2,797,911
預り金	16,512,033	16,534,949
仮受金	0	2,000
合 計	16,512,033	19,334,860
次期繰越収支差額	82,359,921	131,804,136

委員会別収支計算書

平成31年 4月 1日～令和 2年 3月31日

(単位:円)

	指導力向上	事業企画	安全水泳	泳力認定	健康スポーツ 医科学	障害者水泳	経 営	総 務	合 計
収入の部									
参加収入	3,295,264	72,514,110	2,131,200	62,870,505		1,230,840	2,555,600		144,597,519
広告収入		1,395,000				5,500		3,500,400	4,900,900
教本・指導本	731,694								731,694
プログラム売上		12,155,400				153,450			12,308,850
協賛金・助成金							330,000		330,000
記録証・終了証		346,616							346,616
在籍施設認定料	201,000		20,000						221,000
通信記録会		1,589,400							1,589,400
備品販売・貸出		226,847	133,874	110,778				432,160	903,659
支部負担金									-
その他	88,190	857,705				61,800			1,007,695
収入合計	4,316,148	89,085,078	2,285,074	62,981,283	0	1,451,590	2,885,600	3,932,560	166,937,333
支出の部									
委員会費	1,310,553	893,809	1,011,860	1,300,365		666,263	1,151,775	732,797	7,067,422
会場費	928,918	12,796,594	110,040	45,760		387,010	2,700,120		16,966,442
会議費	48,429	2,554,171							2,602,600
印刷費	638,289	6,033,284	155,250	5,051,518		1,200	49,500	7,074,996	19,004,037
役員費		16,453,966	10,000			368,390			16,832,356
表彰費		9,158,415		4,074,090		324,420		640,224	14,197,149
通信費	348,818	453,503	716,716	1,190,512	28,800	331,100	229,760	1,178,652	4,477,861
旅費宿泊費	540,197	10,041,729	117,690	319,802		620,668	1,126,240	38,280	12,804,606
広告料	220,320								220,320
保険料		390,758				17,047		167,652	575,457
講師謝金	1,720,208		717,188	632,208		110,190	416,900		3,596,694
懇親会費	190,129					128,869			318,998
飲食代	110,881	549,161	12,114	16,050		140,543	202,988		1,031,737
消耗品		1,306,538	71,057						1,377,595
雑費・その他	40	437,886		15,210		6,480	330	25,901	485,847
参加賞		1,079,743		444,960		61,050			1,585,753
コンピューター支援等		2,061,000				495,000			2,556,000
大会種目料返金		960,900							960,900
作成費	136,494	886,845	176,172	593,936		277,145			2,070,592
退職者記念品代								217,728	217,728
公式グッズ仕入れ費								579,520	579,520
教本等仕入れ費	692,544								692,544
監視・警備員費		29,640							29,640
登記・証明・出願費用		174,970						30,028	204,998
運営委託・総務費		8,137,389							8,137,389
支部協力金		17,069,645		13,751,915					30,821,560
支出合計	6,883,820	91,469,946	3,098,087	27,436,326	28,800	393,537	5,877,613	10,685,778	149,415,745
収支差額	-2,567,672	-2,384,868	-813,013	35,544,957	-28,800	-2,483,765	-2,992,013	-6,753,218	17,521,588
本部交付金	369,000	6,790,000	836,000		250,000	3,114,000	1,100,000	10,180,000	12,090,000
本部助成金		1,150,000				960,000	2,000,000		4,110,000
差し引き額	-2,198,672	5,555,132	22,987	35,544,957	221,200	1,590,215	107,987	3,426,782	33,721,588



監査報告書

令和2年5月13日

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

会 長 岡 本 實 殿

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

監 事 田中穂積 
監 事 西川良和 

私は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の会計及び業務の監査を行い次の通り報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- 2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- 2) 事業報告書及びその附属明細書の内容は、当法人の状況を正しく示していると認めます。
- 3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上

独立監査人の監査報告書

令和2年5月12日

一般社団法人日本スイミングクラブ協会
理 事 会 御 中

監査法人 不二会計事務所

東京都台東区

代 表 社 員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士

水 谷

章



監査意見

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第2項第1号の規定に基づく監査に準じて、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の貸借対照表、損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上